

女性が輝く社会をめざして

愛知県副知事 牧野 利香



本日も話すこと

- 女性の活躍とは、なぜ女性の活躍が必要か
- 愛知の女性活躍の現状
- 女性が輝く愛知へ(愛知県の施策)

自己紹介

牧野 利香

【出身地】北海道

【主な経歴】

- 1994年 労働省入省（職業安定局高齢・障害者対策部企画課）
- 1997年 労働省 女性局 女性労働課（のち 厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 短時間・在宅労働課）
- 2004年 厚生労働省 茨城労働局 総務部長
- 2014年 内閣府 男女共同参画局調査課
- 2018年 内閣府 政策統括官付参事官（高齢社会政策、子どもの貧困対策、総合調整担当）
- 2020年 厚生労働省 雇用環境・均等局 有期・短時間労働課長
- 2022年 厚生労働省 政策統括官付参事官（統計・情報総務室長併任）
- 2023年 愛知県副知事（女性活躍、県民文化、福祉、保健医療、環境など担当）

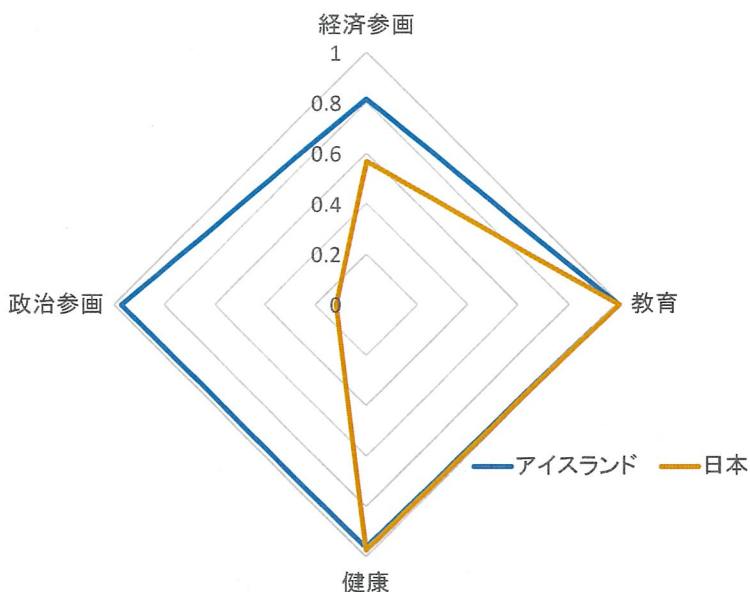
【家族構成】夫、娘2人、猫(♂)2匹

女性の活躍とは

ジェンダー・ギャップ指数

○男性に対する女性の割合を示しているもの。1に近づくほど「完全平等」。

○「世界経済フォーラム」において、毎年、世界各国の指数が算出・公表されている。



●日本の順位：2024年146か国中（2023年）

<総合> 118位(125位)

<経済参画> 120位(123位)

- ・労働参加率
- ・同一労働での賃金の平等
- ・勤労所得額
- ・立法者、管理職、経営者の比率
- ・専門職、技術職の比率（日本は未算出）

<教育> 72位（47位）

- ・識字率
- ・初等教育（小学校）進学率
- ・中等教育（中学・高校）進学率
- ・高等教育（大学・大学院）進学率

<健康> 58位（59位）

- ・出生時の男女比率
- ・健康寿命

<政治参画> 113位（138位）

- ・国会議員の男女比
- ・閣僚の男女比
- ・過去50年の首相の男女比

経済分野での「女性の活躍」とは

～ジェンダー・ギャップ指数からの示唆～

●女性の労働参加を増やす

【第5次男女共同参画基本計画】 25～44歳女性の就業率：（2025年目標）82%

【あいち男女共同参画プラン2025】 女性（25～44歳）の労働力率：（2025年度目標）78.8%

●男女の賃金格差をなくしていく

【女性活躍推進法】 省令改正により、「男女賃金格差の開示」を従業員数301人以上の企業に義務化（2022年7月から）

●女性の役員・管理職・起業家を増やす

【女性版骨太の方針2024】

・プライム市場上場企業における女性役員の登用について、「東証プライム市場上場企業役員に占める女性の割合を2025年までに19%を目指す

・J-Startup（スタートアップ企業の集中支援プログラム）における女性起業家の割合を2033年までに20%以上を目指す

【第5次男女共同参画基本計画】

・民間企業の雇用者の各役職段階に占める女性の割合（2025年度目標）課長相当職 18%、部長相当職 12%

・市町村職員の各役職段階に占める女性の割合（2025年度目標）課長相当職 22%、部長・次長相当職 14%

【あいち男女共同参画プラン2025】

・管理的職業従事者に占める女性割合：（2025年度目標）20%

●就業分野の男女差をなくしていく

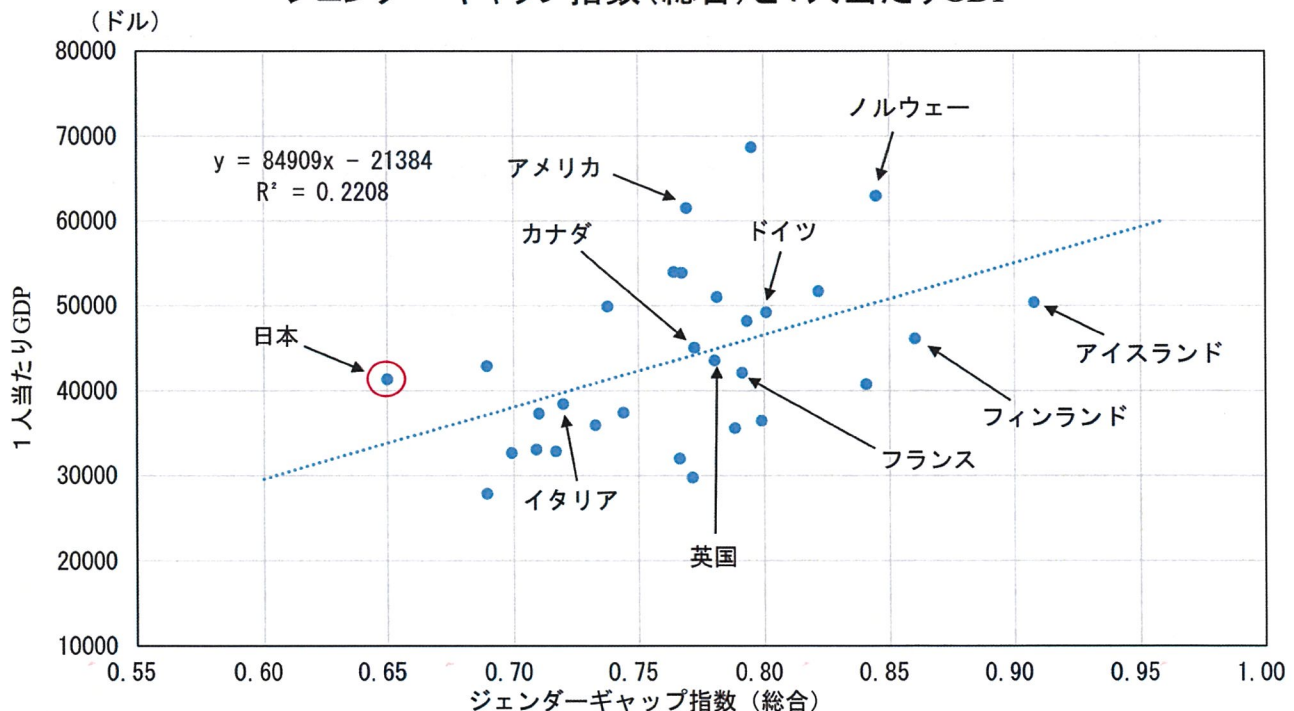
【第5次男女共同参画基本計画】 大学の理工系教員に占める女性割合：（2025年度目標）理学系12.0% 工学系9.0%等

4

「女性の活躍」と一人当たりGDP

先進国では、ジェンダーギャップ指数が高い国で、一人当たりGDPが高い傾向（因果関係の有無は分からない）

ジェンダーギャップ指数（総合）と1人当たりGDP



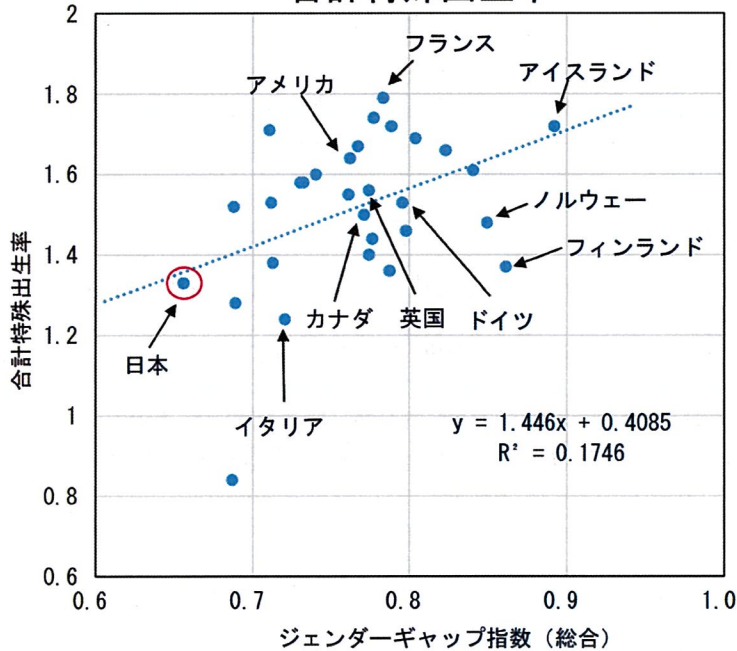
資料出所：第3回「女性と経済」に関する勉強会（2022年9月15日）資料「女性活躍とマクロ経済」（林 伴子 内閣府経済社会総合研究所次長・新村太郎 内閣府経済社会総合研究所特別研究員）

5

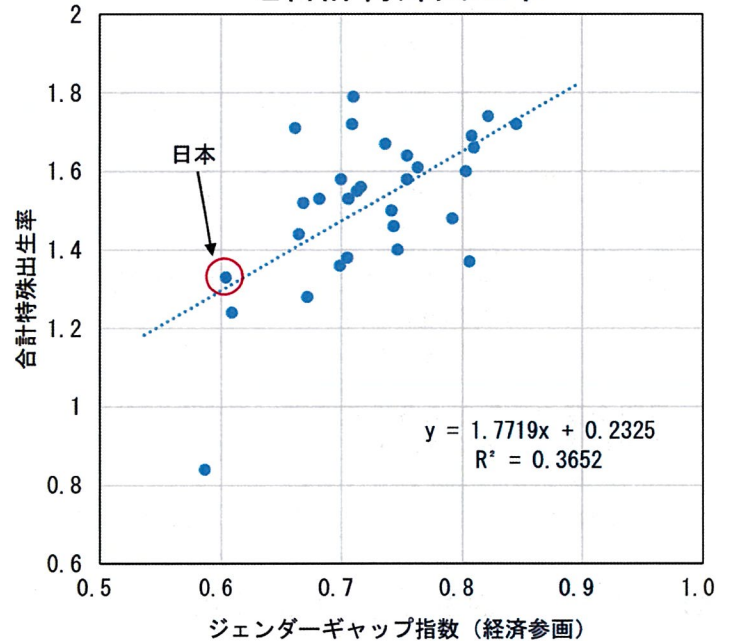
「女性の活躍」と合計特殊出生率

- ・先進国では、ジェンダーギャップ指数が高い国で、合計特殊出生率が高い傾向。
 - ・分野ごとに、特に経済参画の指数と合計特殊出生率との間に正の相関関係がみられる。
- (いずれも、因果関係の有無は分からない)

ジェンダーギャップ指数(総合)と
合計特殊出生率



ジェンダーギャップ指数(経済参画)
と合計特殊出生率



資料出所: 第3回「女性と経済」に関する勉強会(2022年9月15日)資料「女性活躍とマクロ経済」(林 伴子 内閣府経済社会総合研究所次長・新村太郎 内閣府経済社会総合研究所特別研究員)

なぜ「女性の活躍」が必要なのか

「女性が活躍している社会」では……

- 男性か女性か、日本人か外国人か、障害の有無などによらず、**多様性**を受け入れることができます。
- 多様性はイノベーションの源泉。組織や経済の飛躍的な発展を可能にします。
- 男女問わず、すべての人の**ワーク・ライフ・バランス**がとれています。
- 誰もが、仕事か家庭かの選択に悩むことなく、希望通りに子供を産み育てながら、キャリアを積んで能力を発揮できます。

しかし現実には……

- 制度を整えるだけ、声をかけるだけ、では、男女とも既存の考え方から抜け出せず、何も変えることができません。
- 女性活躍をひとつの指標として、目に見える**取組を実行してみる**ことが、過程としては必要です。

愛知の女性の活躍の現状

8

愛知の女性の活躍をめぐる状況

	愛知県	全国
①女性(25～44歳)の労働力率	80.3%	83.1%
②上場企業の女性役員比率	9.4%	10.6%
③管理的職業従事者に占める女性の割合	14.4%	15.3%
④男女の平均賃金格差 (男性100とした場合、所定内給与、パートタイム労働者は除く)	73.2%	74.8%

資料： ①愛知県民文化局「あいちの就業状況(2023年平均)」「あいちの人口(2023年10月1日現在)」、全国 総務省「労働力調査(2023年平均)」
②内閣府男女共同参画局「女性役員情報サイト」(元データは東洋経済新報社「役員四季報」(2023年7月末時点))
③総務省「就業構造基本調査(令和4年)」
④厚生労働省「賃金構造基本統計調査(令和5年)」

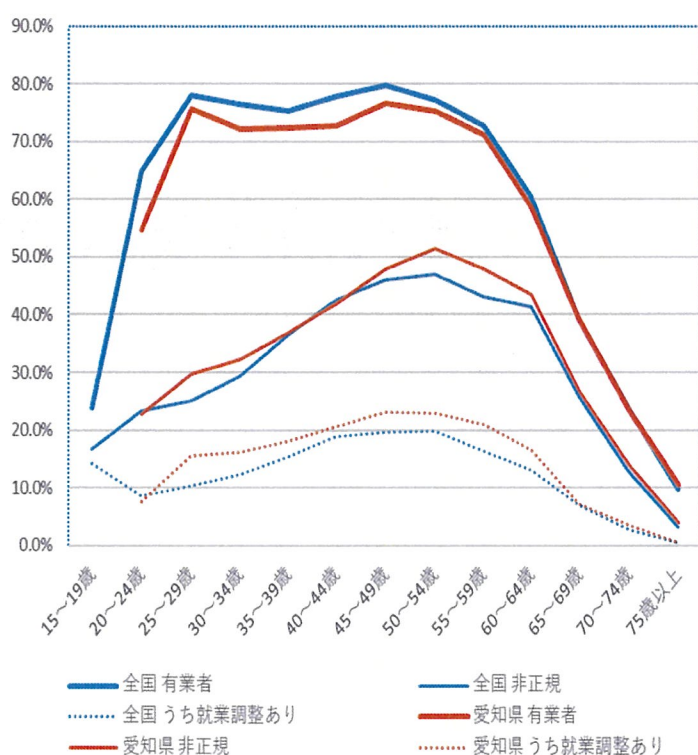
9

愛知の女性の年齢階級別有業率

女性の年齢階級別有業率



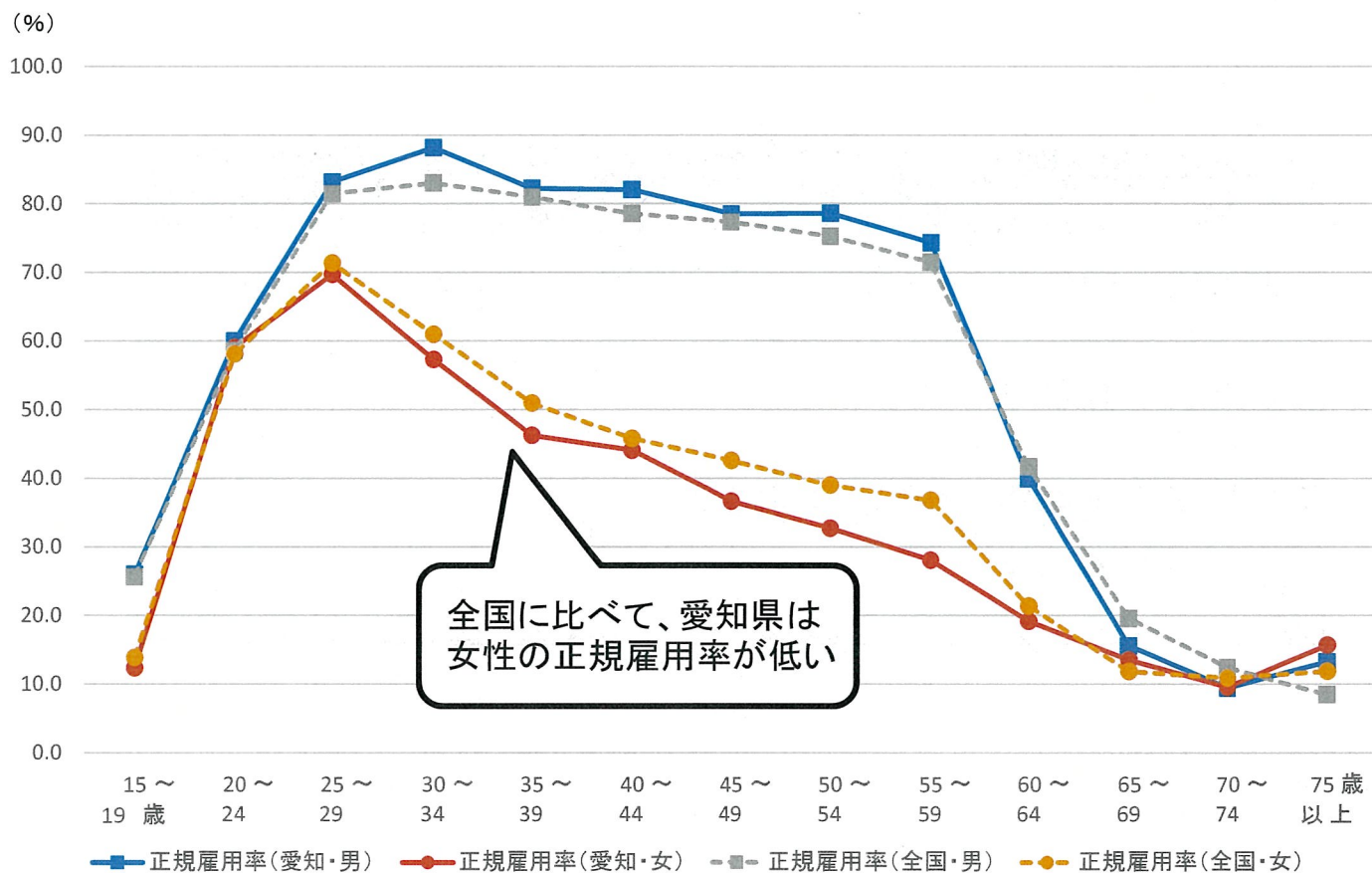
(参考) 有配偶女性の年齢階級別有業率



10

データ出所:2022年 就業構造基本調査

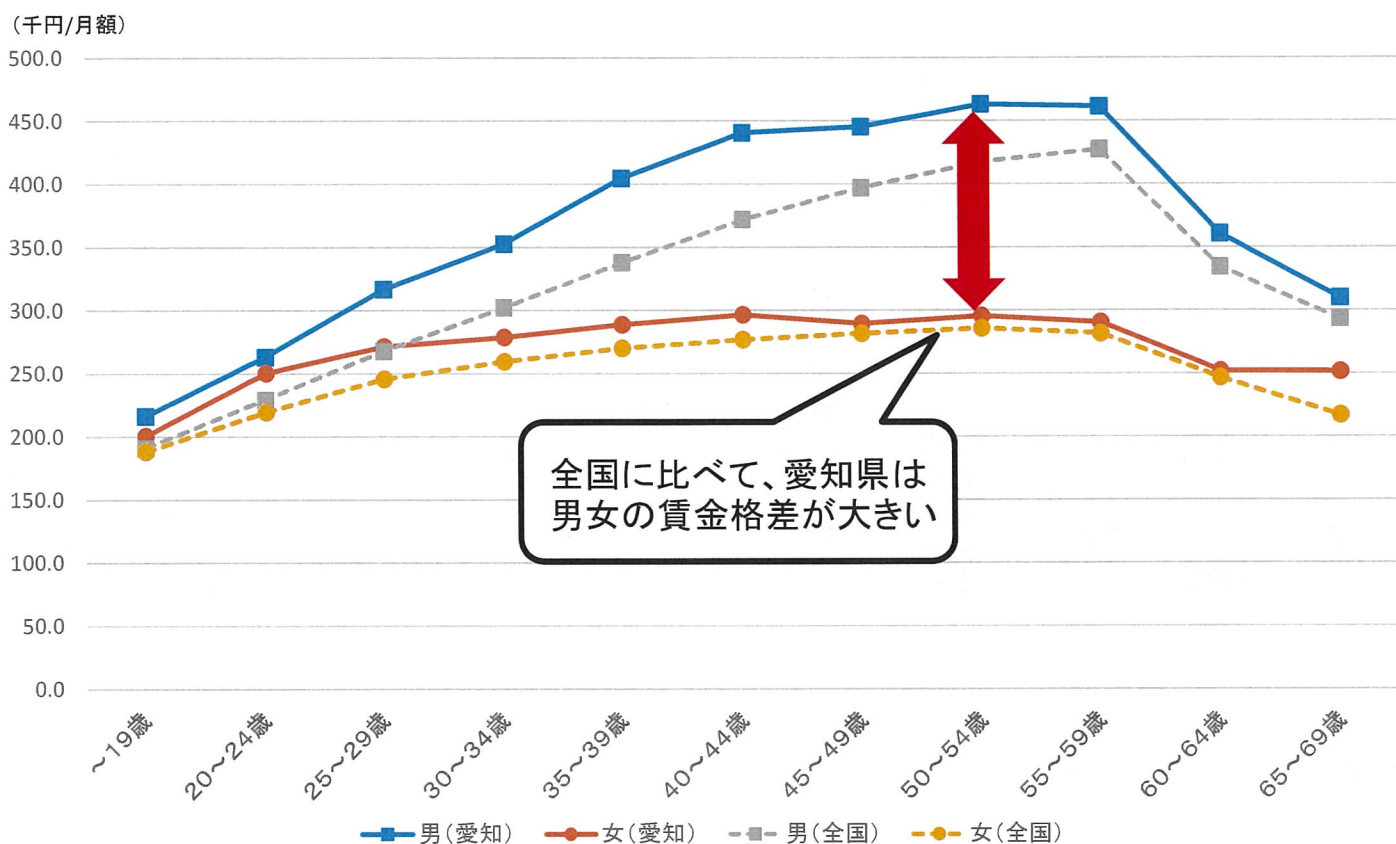
愛知の正規の職員・従業員割合 (L字カーブ)



資料:2022年 就業構造基本調査

11

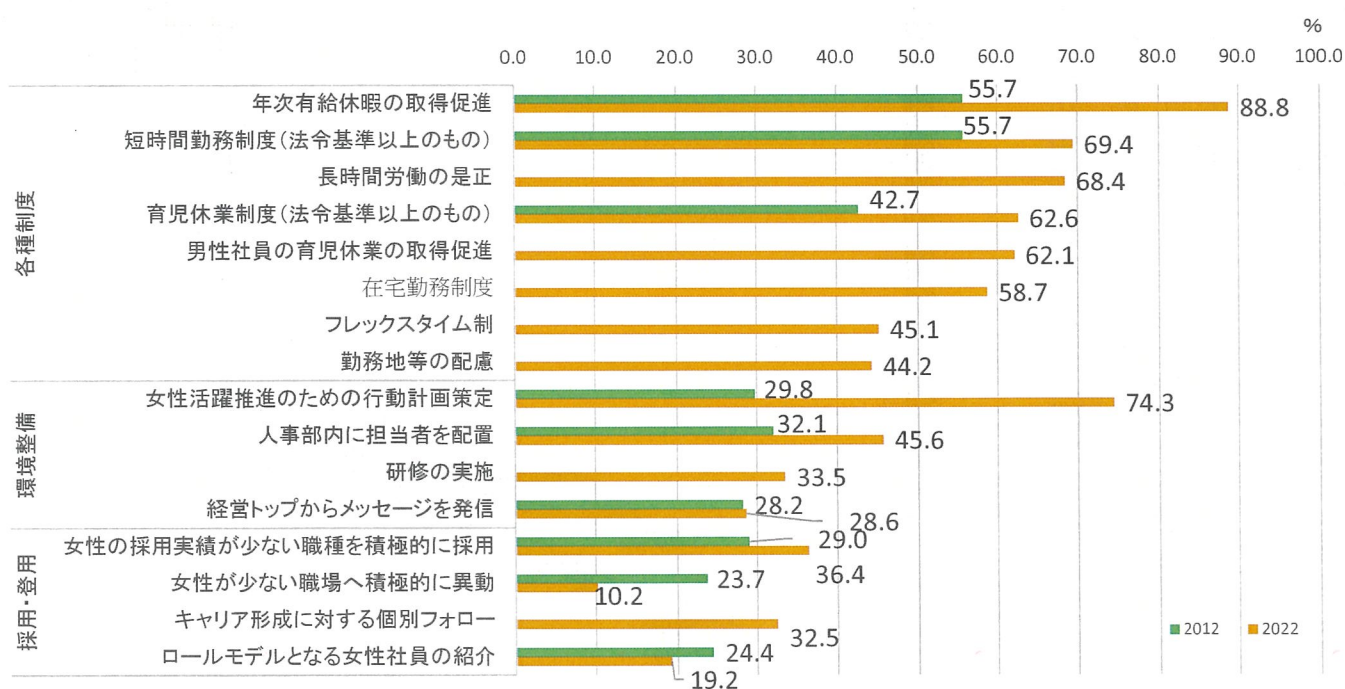
男女の賃金格差



12

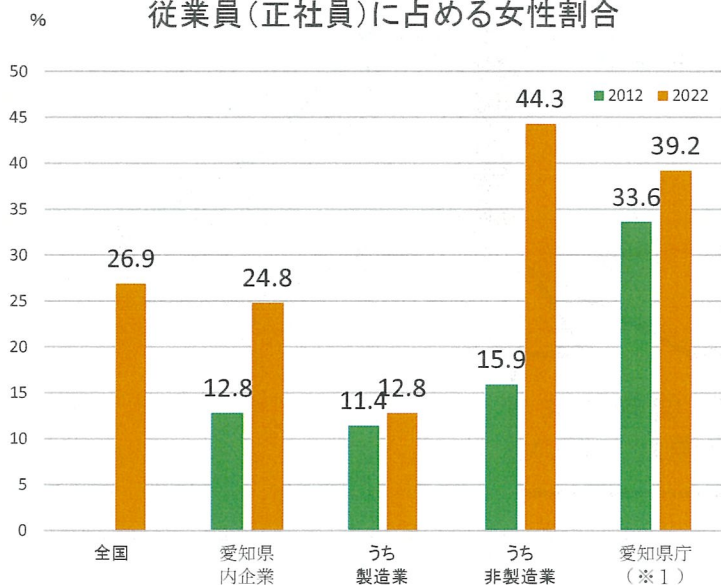
この10年間の変化①

愛知県内企業における各種制度・環境整備の取組状況

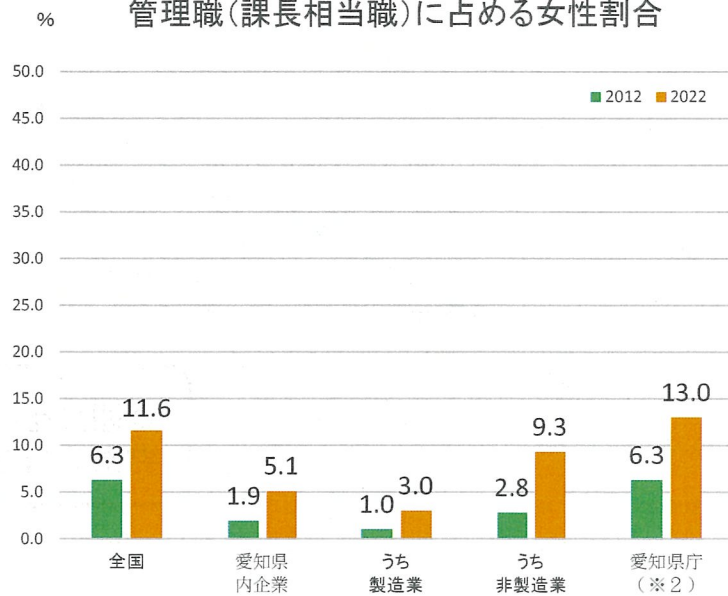


この10年間の変化 ②

従業員(正社員)に占める女性割合



管理職(課長相当職)に占める女性割合



(※1) 知事部局等(警察部局、教員等を除く)における職員の女性割合

(※2) 課長級以上に占める女性割合

資料

全国: 厚生労働省「雇用均等基本調査」

愛知県内企業: 愛知県経営者協会「女性活躍推進に関する取り組み実態調査報告書」(2023年3月)

政治分野における女性の活躍状況

都道府県議会議員の女性比率

都道府県	議員 現員数 (人)	女性 (人)	男性 (人)	女性割合 (%)
東京都	119	37	82	31.1
香川県	40	9	31	22.5
京都府	59	13	46	22.0
岡山県	55	12	43	21.8
鹿児島県	51	11	40	21.6
長野県	57	11	46	19.3
神奈川県	103	19	84	18.4
栃木県	50	9	41	18.0
北海道	100	17	83	17.0
山口県	47	8	39	17.0
宮城県	59	10	49	16.9
大阪府	78	13	65	16.7
高知県	37	6	31	16.2
埼玉県	93	15	78	16.1
長崎県	46	7	39	15.2
兵庫県	86	13	73	15.1
静岡県	67	10	57	14.9
福岡県	87	13	74	14.9
千葉県	95	14	81	14.7
鳥取県	34	5	29	14.7
青森県	48	7	41	14.6
秋田県	41	6	35	14.6
沖縄県	48	7	41	14.6
山形県	43	6	37	14.0
群馬県	50	7	43	14.0
鳥取県	36	5	31	13.9
滋賀県	44	6	38	13.6
岐阜県	46	6	40	13.0
三重県	48	6	42	12.5
広島県	64	8	56	12.5
岩手県	48	5	43	10.4
福島県	58	6	52	10.3
宮崎県	39	4	35	10.3
熊本県	49	5	44	10.2
茨城県	60	6	54	10.0
富山県	40	4	36	10.0
石川県	41	4	37	9.8
新潟県	53	5	48	9.4
奈良県	43	4	39	9.3
愛媛県	47	4	43	8.5
佐賀県	37	3	34	8.1
愛知県	101	8	93	7.9
徳島県	38	3	35	7.9
和歌山県	42	3	39	7.1
福井県	37	2	35	5.4
山梨県	37	2	35	5.4
大分県	43	2	41	4.7
合計	2,644	386	2,258	14.6

(備考) 1.資料出所は「総務省 地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調」(令和5年12月31日現在)。

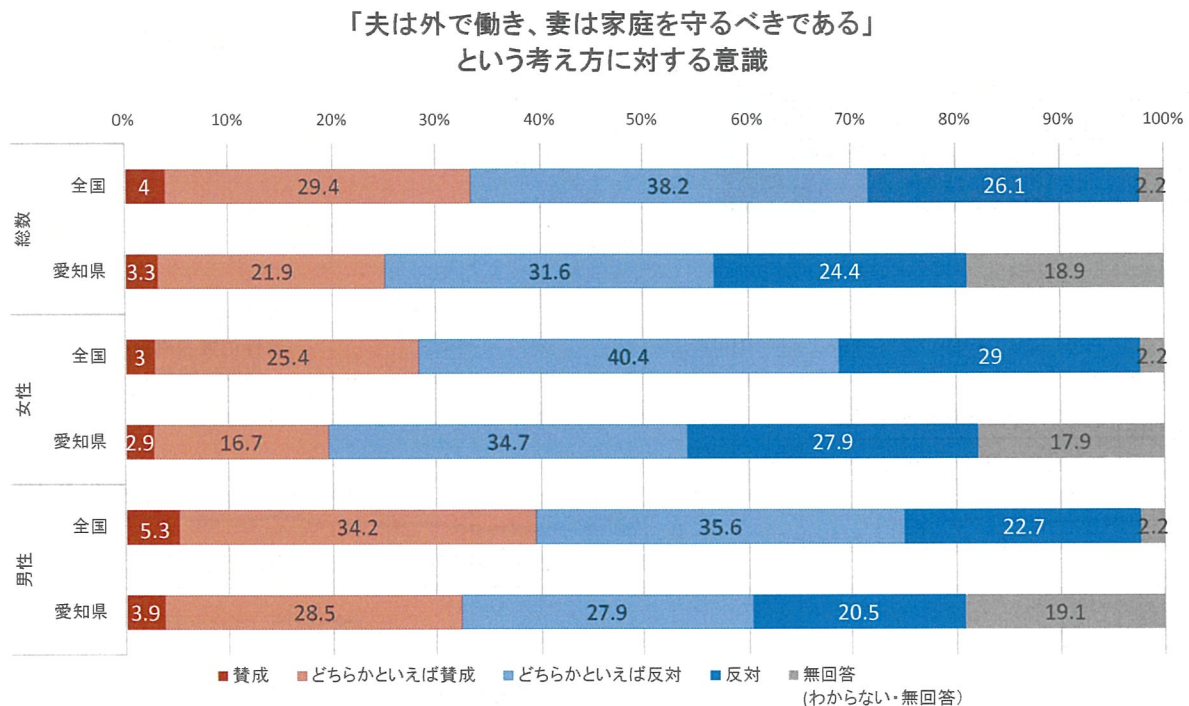
2.女性割合は小数点第2位を四捨五入したもの。

3.データの表記の都合上、島の省略などを行っているものがある。

(参考) 国会議員の女性比率: 15.6%(2023年2~3月)¹

性別役割分担をめぐる意識 ①

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方に反対の人の割合は、愛知県では全国平均より8ポイント程度少ない。



注：回答項目は、全国と愛知県で表記が異なる場合、愛知県の表記を（ ）内に記載している。

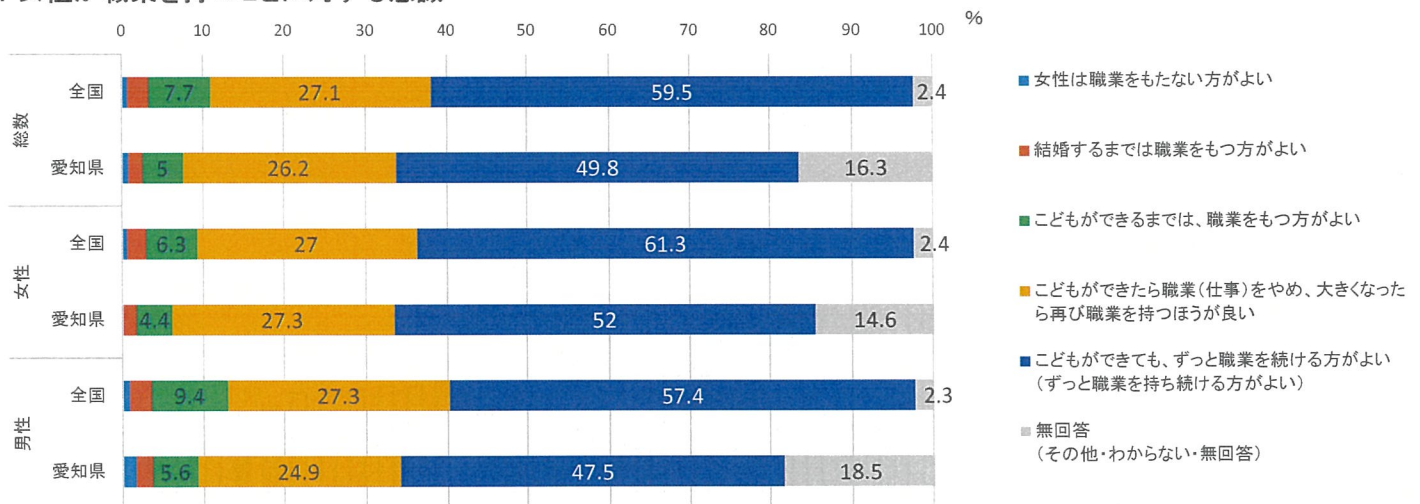
資料：（全国）内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」（2022年11月調査）
（愛知県）愛知県「2022年度県政世論調査」（2022年7月調査）

16

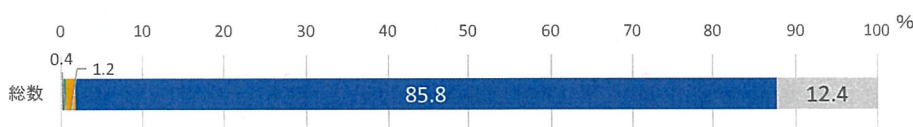
性別役割分担をめぐる意識 ②

女性が「ずっと職業を持ち続ける方がよい」と考える人の割合は、愛知県では全国平均より10ポイント程度少ない。

1. 女性が職業を持つことに対する意識



2. 男性が職業を持つことに対する意識 (愛知県)



注：1. の回答項目は、全国と愛知県で表記が異なる場合、愛知県の表記を（ ）内に記載している。

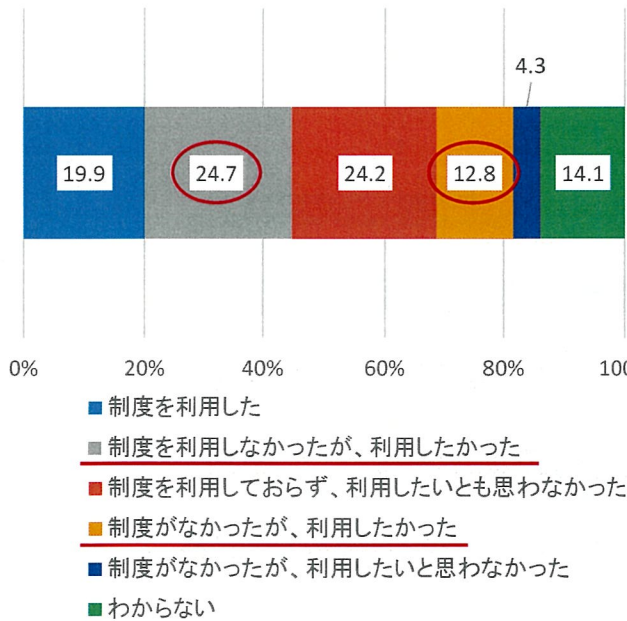
2. の回答項目は、「女性は職業を持たない方がよい」は「男性は職業を持たない方がよい」に変更。それ以外は1. の愛知県の回答項目と同じ。

資料：（全国）内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」（2022年11月調査）
（愛知県）愛知県「2022年度県政世論調査」（2022年7月調査）

17

出産・子育てをめぐる状況

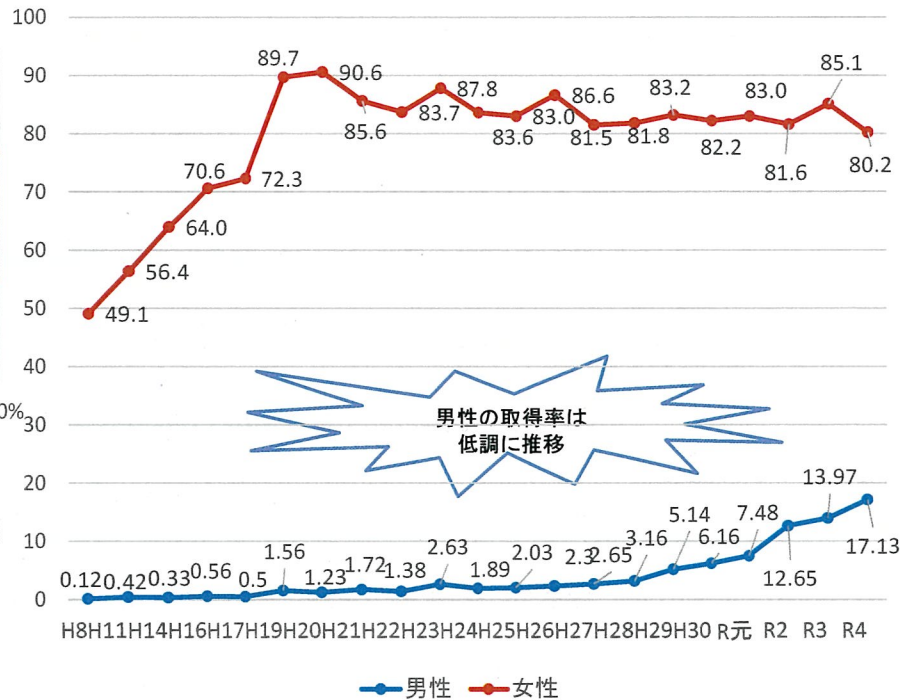
男性・正社員が利用した育児休業制度の利用状況及び利用希望



※就業形態は末子妊娠判明時のもの。
 ※末子の出産・育児を目的として休暇・休業を取得したかについて、「休暇・休業を取得した」「休暇・休業の取得を申請したことがあるが、休暇・休業を取得できなかった」「休暇・休業の取得を希望していたが、休暇・休業を申請しなかった」と回答した者(49.3%)を母数とする。

出典：三菱UFJリサーチ&コンサルティング「仕事と育児等の両立に関する実態把握のための調査研究事業報告書」(平成30年度)

育児休業取得率

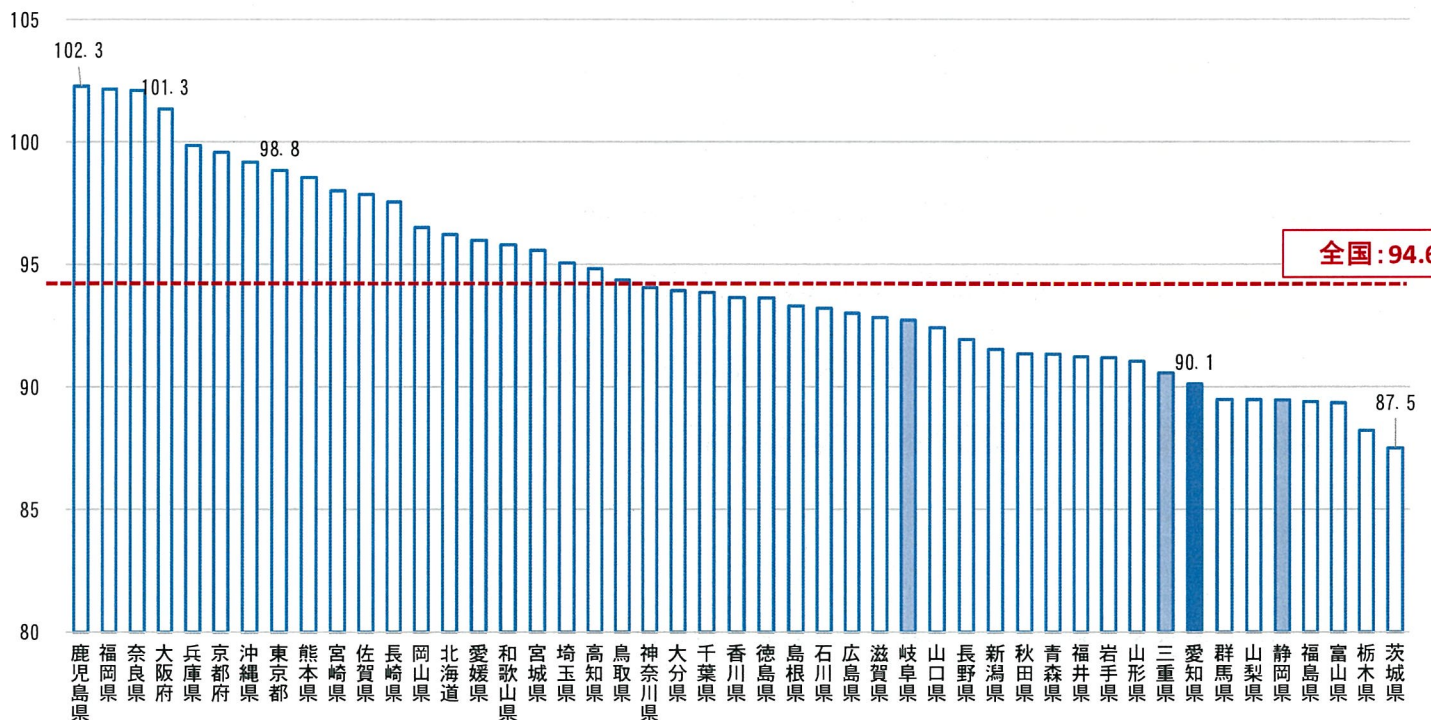


男性の取得率は低調に推移

- 厚生労働省「女性雇用管理基本調査」(2007年以降は厚生労働省「雇用均等基本調査」)により作成
 - 数値は、調査年の前年度1年間に出生した者のうち、調査年10月1日までに育児休業を開始(申出)した者の割合
 - 2011年度の数値は、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果。
- ※ 事業所規模5人以上。

人口の男女比(県別)

○ 20~39歳の男性100人に対する同世代の女性数の割合(男女比率)を都道府県別に見ると、愛知県は90.1と、全国で8番目に女性の割合が低い県になっている。



全国: 94.6

出典：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」をもとに作成
 ※2024年1月1日現在、外国人を含まない数値

女性が輝く愛知へ

20

愛知県における女性活躍の課題

● 企業側の課題

- ・業種特性上、女性の採用が難しい（製造業、建設業等）
- ・女性が少ない職場 → ロールモデルの提示が難しい

● 女性側の課題

- ・「理想のライフコース」の認識、職業意識

21

あいち女性の活躍促進プロジェクト

「女性が元気に働き続けられる愛知」の実現に向け、県庁内に副知事をリーダーに部局横断的なプロジェクトチームを設置(2013年9月～)し、全庁を挙げて女性の活躍促進プロジェクト事業を実施している。

(2024年度 52事業)



あいち女性の活躍促進プロジェクトロゴマーク

女性の活躍に向けた気運の醸成

- ・あいち女性の活躍促進会議の開催
- ・あいち女性の活躍促進サミットの開催
- ・「女性の活躍促進宣言」の募集
- ・「あいち女性輝きカンパニー」の認証
- ・コーディネーターによる企業の取組支援
- ・女性の活躍プロモーションリーダーと連携した中小企業の取組促進
- ・中小企業における女性活躍の推進
- ・女性の活躍企業の魅力発信
- ・女性の活躍実態の調査【新規】
- ・あいち国際女性映画祭の開催
- ・愛知の住みやすさの発信
- ・あいち・ウーマノミクス研究会の開催
- ・東三河地域におけるフェムテック産業の推進【新規】
- ・首都圏等からのUIターン促進

ワーク・ライフ・バランスの推進

- ・仕事と生活の両立支援の促進
- ・男性の育児参加促進
- ・男性育児休業の取得促進
- ・中小企業等へのテレワーク導入支援
- ・働き方改革の支援
- ・有給休暇の取得促進

保育サービスの一層の充実

- ・病児・病後児保育の整備促進
- ・放課後児童クラブの整備促進

女性の再就職及び起業の支援

- ・出産、子育て等で離職した女性の再就職支援
- ・看護職員の再就職支援(ナースセンターのサテライト展開)
- ・女性起業家の育成

女性の人材育成強化及び職域の拡大

- ・女性管理職養成セミナーの開催
- ・市町村女性職員を対象とした、女性の活躍に係る意識啓発セミナーの開催
- ・女性農業者の政策や方針決定の場への参画支援

女性のキャリア形成のための環境整備

- ・女性活躍のための環境支援セミナーの開催
- ・県庁における職員の意識改革

進路選択の支援

- ・女子大学生への女性活躍推進企業のPR
- ・キャリアプラン早期育成による進路・職業選択支援
- ・男女共同参画を推進する高校生の育成

女性の活躍に向けた企業の取組促進 ①

女性の活躍促進に向けた取組を表明する「宣言」を県内の企業等から募集しています。

対象

愛知県内に事業所がある企業・事業者・団体

メリット

- ・県のWebページに宣言企業等を掲載
- ・愛知県の公契約に係る入札等において、社会的価値を有する企業として評価
- ・就職説明会、県内大学の就職窓口、県関係施設等で宣言企業等の名簿を配布
- ・県等が実施する「女性の活躍」に関する各種セミナー、講演会等の情報を提供

宣言企業数

2,774社(2024年9月1日時点)

応募方法

宣言様式に、女性の活躍促進に向けた「組織トップからのメッセージ」や「今後の取組内容」など、企業の実情に応じて自由に記載いただき、愛知県男女共同参画推進課に提出してください。



宣言様式は、愛知県のWebページ「あいち女性の活躍促進応援サイト」に掲載しています。



あいち女性の活躍促進応援サイト

検索

女性の活躍に向けた企業の取組促進 ②

女性の活躍企業の認証(あいち女性輝きカンパニー)

女性の活躍に向けた取組を積極的に実施している企業等を知事が認証する制度を創設。

- ・対象: 愛知県内に本社または事業所を置く企業・団体等
- ・認証要件: 「女性の活躍促進宣言」の提出
企業トップの決意表明及び組織内への周知
女性管理職登用に向けた取組、両立支援の実施等
- ・認証企業のメリット: 企業のイメージアップ・PR(愛称・ロゴマークの使用等)
県公契約における加点対象(2016.6～)
協賛金融機関における金利優遇
「ウィルあいち」利用料の優遇対象(2016.4～)

※ 認証企業数1,472社(2024年9月1日時点)



あいち女性輝きカンパニー認証ロゴマーク

「あいち女性の活躍促進サミット」での優良企業表彰

あいち女性の活躍促進会議の構成団体と連携し、企業トップの更なる意識改革を図るため、引き続きサミットを開催。

2023年度: 11月7日(火)開催。

参加者数321人(会場参加99人、オンライン参加222人)

併せて、女性の活躍促進に優れた取組を行っている企業の表彰を実施。

(2023年度実績: 優秀賞301人以上の部2社、優秀賞300人以下の部3社、奨励賞1社)



2023年度「あいち女性輝きカンパニー」優良企業表彰

24

女性の活躍に向けた企業の取組促進 ③

コーディネーターによる企業の取組支援

企業における女性の活躍促進に向けた推進体制の整備、職域拡大、人材育成等の取組を行うためのアドバイスや情報提供を行うコーディネーターを設置。無料で派遣。

女性の活躍プロモーション事業

県が実施する女性の活躍促進の取組に御協力いただける企業・団体に「あいち女性の活躍プロモーションリーダー」を委嘱し、県とプロモーションリーダーが連携して、中小企業等における女性の活躍促進を図る。

(2018年度 50社、2019年度 35社、2020年度 60社、
2021年度 45社、2022年度34社、2023年度35社、
2024年度85社に委嘱)

○プロモーションリーダーの活動内容

- ・取引先企業等への女性の活躍・県施策活用の働きかけ
- ・県が実施する女性の活躍促進事業への協力
- ・取引先企業等へのメリット付与(金融機関による金利優遇等)



あいち女性の活躍プロモーションリーダーロゴマーク

25

中小企業における女性活躍推進

県内各地域における女性活躍の気運の醸成と、女性活躍に取り組む中小企業の裾野の拡大を図るため、2023年度に県内2地域(刈谷市、武豊町)2022年度に3地域(豊橋市、西尾市、大府市)において、地元市町村と経済団体等が連携して、意見交換会、冊子の作成、セミナーの開催など、中小企業への女性活躍促進に向けた働きかけを行う事業を実施。

(冊子掲載Webページ)

<https://www.pref.aichi.jp/press-release/kaisyamokagayaku2.html>

<https://aichi.jyokatsu.jp/document/kaisyamokagayaku.pdf>



地域版女性活躍企業紹介冊子

○2023年度は、県内6地域でセミナー＆相談会を開催

開催地域:春日井市、津島市、刈谷市、蒲郡市、新城市、武豊町

○2024年度は、県内2地域でセミナー＆相談会を開催

開催地域:安城市、半田市



県内外の女性に愛知の魅力を発信 ①

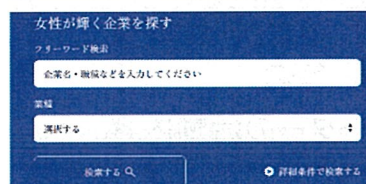
「あいち女性の活躍促進応援サイト」のリニューアル

2024年
2月22日
公開!

「あいち女性の活躍促進応援サイト」がリニューアルしました。企業の女性活躍に関する情報や、ロールモデルの紹介、イベント情報など広く発信しています。ぜひご活用ください。

あいち女性の活躍促進応援サイトでわかること

- ・気になる企業や職種、業種を検索し、女性活躍に関する情報がわかる!
- ・女子大学生の取材による企業紹介動画を掲載!
- ・いきいきと働く女性社員を紹介!



- ✓平均勤続年数
- ✓育児休業取得率
- ✓女性の管理職の割合
- ✓平均残業時間/月
- ✓男女の賃金の差異など

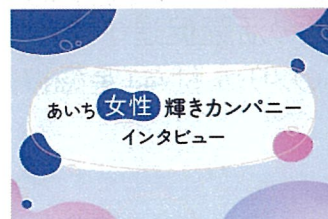
(サイトURL)

<https://jokatsu.pref.aichi.jp/>



あいち女性の活躍促進応援サイト

検索



県内外の女性に愛知の魅力を発信 ②

リニューアル後の「あいち女性の活躍促進応援サイト」では、企業検索機能を充実させ、「あいち女性輝きカンパニー」について、詳細情報を掲載します。

〇〇株式会社

基本情報

- ・所在地
- ・職種、業務内容
- ・企業規模
- ・女性活躍の取組概要(PR)
- ・労働者の男女比
- ・各種認定・表彰等取得状況 など



女性の活躍状況(働きがい)

- ・役員に占める女性割合
- ・管理職に占める女性割合
- ・正社員に占める女性割合
- ・男性の賃金に対する女性の賃金の割合
- ・働きがいに関する社内制度概要 など

両立支援の状況(働きやすさ)

- ・男女別平均勤続年数
- ・男女別育児休業取得率
- ・年次有給休暇取得率
- ・働きやすさに関する社内制度 など

採用情報へのリンク

28

女性のキャリア形成・職域拡大・進路選択の支援

女性管理職養成セミナー、女性リーダー講演会

企業から推薦を受けた女性中堅社員を対象に、管理職として必要なビジネスセンスや実践力を身につけるセミナー等を開催する。

(2023年度実績)セミナー:4コース・4日間 参加者数87人、異業種交流会:1回 参加者数30人

女性活躍のための環境支援セミナー

管理職や人事担当者等を対象に、女性が活躍しやすい職場環境整備や、職場や家庭における性別役割分担の解消を目的としたセミナーを開催する。

(2023年度実績)管理職向けワークショップ:6回 参加者数88人

出産、子育て等で離職した女性の再就職支援

「あいち子育て女性再就職サポートセンター(ママ・ジョブ・あいち)」で相談・カウンセリング、就職支援フェスタ、職場復帰・再就職準備セミナー、職場実習・見学会、就職説明会を実施

(2023年度実績)相談等件数 835件、職場復帰・再就職準備セミナー 12回 140人 等

キャリアプラン早期育成による進路・職業選択支援

就職前の早い段階から、固定的な性別役割分担意識にとらわれることなく、様々な仕事への興味・関心を持ち、理系分野を含めた幅広い進路・職業を選択することや、育児期にどのように仕事を両立するのか等について考える機会とするため、中学、高校等において、出前講座を実施する。

(2023年度実績)出前講座:中学8校、高校6校、専修学校1校 参加者数2,544人

29

放課後児童クラブの整備促進

【放課後児童クラブ整備費補助金】

昼間保護者のいない小学校就学児童のために設置されている放課後児童クラブの整備(創設)に係る経費を補助
(対象:7市町18か所(2024年度予定))

【放課後児童クラブ設置促進事業費】

放課後児童クラブの整備(改修)に係る経費を補助
(対象:5市28か所(2024年度予定))



(参考)

放課後児童クラブの状況

年度	2019	2020	2021	2022	2023
放課後児童クラブ数	1,164	1,195	1,216	1,219	1,227
支援の単位数	1,556	1,601	1,634	1,660	1,700
登録児童数	60,234	60,349	60,660	60,999	63,988



2019 - 2023の4年間で

クラブ数: 63か所増

支援の単位数: 144か所増

登録児童数: 3,754人増

ワーク・ライフ・バランスの推進 ①

あいちワーク・ライフ・バランス推進運動

- 休暇を取得しやすい職場環境づくりについて、県内事業所等の賛同を募る
(2023年度までにのべ46,523事業所が賛同)



愛知県ファミリー・フレンドリー・マーク

愛知県ファミリー・フレンドリー企業登録制度

- 仕事と生活の調和に積極的に取り組んでいる企業を「愛知県ファミリー・フレンドリー企業」として登録(2024年8月末日現在1,772社)
 - ・WEBサイト「ファミフレネットあいち」の運営
 - ・ワーク・ライフ・バランス普及コンサルタントの派遣
 - ・特に優れた取組を行っている企業を知事表彰



2023年度「愛知県ファミリー・フレンドリー企業」表彰式

男性の育児参加促進

- 男性従業員が育児休業を取得した中小企業等に対して奨励金を支給
- 子育てハンドブック「お父さんダイスキ」アプリケーションを配信



中小企業テレワーク導入支援事業

- 「あいちテレワークサポートセンター」において、テレワークの導入相談、機器操作体験、セミナー等による情報提供をワンストップで実施

愛知県「休み方改革」プロジェクト

経済界・労働界・教育界とともに「休み方改革」を通じたワーク・ライフ・バランスの充実と生産性向上による日本経済の活性化を目指す運動

【愛知県休み方改革マイスター企業認定制度】

年次有給休暇の取得及び多様な特別休暇の導入を積極的に推進している中小企業等をゴールド・シルバー・ブロンズの3区分で認定。認定企業には優遇措置を講ずる。

【県民の日学校ホリデー】

愛知県内の公立学校(幼稚園、小・中学校、高等学校、特別支援学校)は、11月21日から27日までの「あいちウィーク」の期間中の1日を「県民の日学校ホリデー」に指定し、休業日とする。

「県民の日学校ホリデー」にあわせて、保護者等が子どもたちと一緒に過ごせるよう休暇取得を促す。

2024年度「県民の日学校ホリデー」市町村実施予定日

あいちウィーク 2024・11/21～11/27

11月21日 (木)	11月22日 (金)	11月23日 (土)	11月24日 (日)	11月25日 (月)	11月26日 (火)	11月27日 (水)
	36市町村	勤労感謝の日		15市町		県民の日 1市

※その他 1市(各校で設定)

【ラーケーション※の推進】

※「ラーニング(学習)」と「バケーション(休暇)」をあわせた造語

県内公立学校(小・中学校、高等学校、特別支援学校)に通う子どもたちが、保護者等とともに、校外(家庭や地域)で、体験や探究の学び・活動を、自ら考え、企画し、実行することができる「ラーケーションの日」(校外学習活動の日)を2023年度に創設。推進に向けた環境整備(校務支援員(非常勤職員)を各校に配置等)を進める。

32

女性の起業等の支援 ①

あいち・ウーマノミクスの推進

女性の本県への定着や女性の活躍を通じた産業の振興等を推進。

【あいち・ウーマノミクス研究会の開催】

女性活躍・雇用の促進を実現するため、現状、課題、取組の方向性について意見交換

【女性起業家支援プログラム「ヒトハナ」の実施】

女性起業家のビジネスの本格的な拡大を支援するプログラムを実施
女性起業家を生み出す土壌づくりを目的としたセミナーやワークショップの実施
県内の女性起業家や支援者等とのコミュニティ形成の促進

【業界団体と連携した女性活躍促進の支援】

人手不足、とりわけ女性の人材が不足している建設業界及びトラック運送業界と連携し、女性活躍を促進



2023年度実施 女性起業家育成・促進事業「ヒトハナ」
あいち女性起業家フォーラム

33

「創業プラザあいち」での起業支援

- 創業予定者向けに創業準備スペース(8ブース)と専門家への相談や創業仲間と交流する場を提供
- 創業に必要な知識やノウハウをセミナーやワークショップ形式で学ぶ「あいち創業ゼミ」を開講
- 愛知県内で起業を目指す女性及び女性起業家を対象とした「女性起業家セミナー」を毎年実施



女性起業家セミナー

STATION Ai

(2024年10月オープン)

- 日本最大のスタートアップ支援拠点として、フランスの「STATION F」をモデルにダイバーシティを推進

※ STATION Ai開業に先駆けて開設したPRE-STATION Aiでは、登録スタートアップ(411社)中、女性が代表のものは約14%(57社)(2024年4月1日現在)

